

「TYOグループ 中期経営計画 2013」 の進捗と今後の展開(2015)



株式会社 ティー・ワイ・オー

2015年9月11日

競争力の強化、良好な環境等により、
営業利益は2期連続で計画値を上回り、
過去最高益を更新。

3年後の売上高500億円を達成すべく、
その成長を前倒し加速させる。

1. 数値計画の進捗状況



1.1. PL進捗

	2014年7月期		2015年7月期	
	【計画】	【実績】	【計画】	【実績】
売上高	265億	265億	285億	283億
営業利益 (率)	17.0億 (6.4%)	17.1億 (6.4%)	18.5億 (6.5%)	18.8億 (6.6%)

- ✓ 売上は計画値に対し達成度99%となり、概ね計画通り。
- ✓ 営業利益は、計画値を上回り、更に創業来**最高益を更新**
【補足】経常利益は、2期連続で創業来最高益を更新

1.2. BS進捗

【方針】

- ▶ 成長戦略に積極的に資金を投下
- ▶ 自己資本比率50%以上の目標に拘らず、成長の為の有効な資金活用に注力

【実績】

✓ 収益力・競争力強化の為、戦略的事業投資を実施

- ▶ '15年7月、インドネシアJV設立※1⇒ 海外事業の強化
- ▶ '15年8月、K&L社をM&A※2 ⇒ 直営業の強化、海外事業の強化
- ▶ '15年9月、子会社新設※3 ⇒ クリエイティブ力の強化

✓ 自己資本比率上昇により、更に強固な財務基盤に

- ▶ 37.4%(14.7末) ⇒ 38.2%(15.7末)

✓ ROEは21.6%となり、一般的な水準(8 - 10%)を大きく上回り、高い資本効率を実現

||

✓ 今後も安定した財務基盤を維持しつつ成長の為の有効な資金活用に注力

※1:4月1日付「インドネシアにジョイントベンチャーを設立で合意」参照

2:8月28日付「㈱ケー・アンド・エルの第三者割当増資引受に関するお知らせ」参照

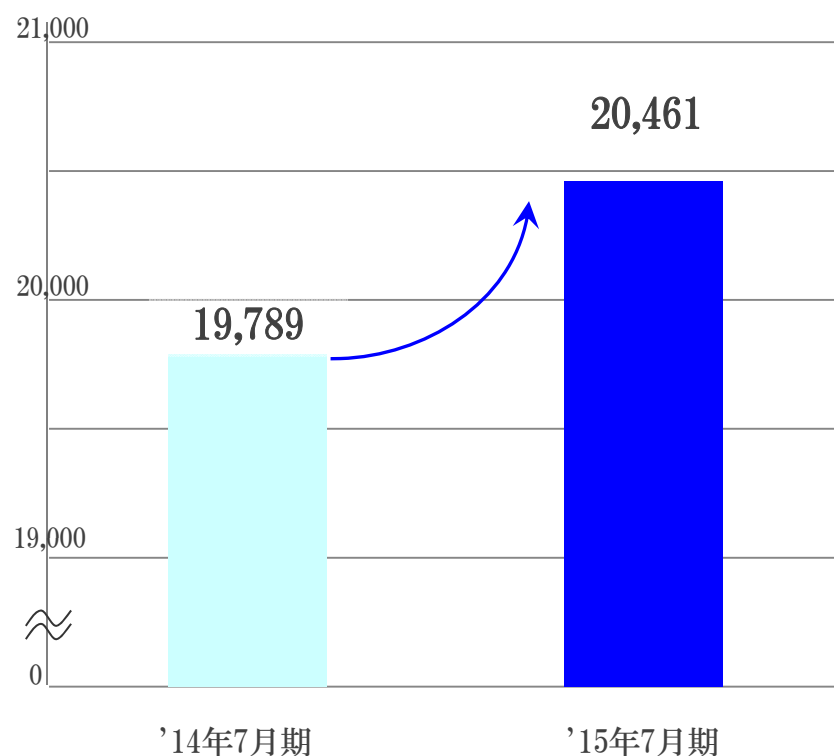
3:9月1日付「㈱MIURA&Company 設立に関するお知らせ」参照

2. 経営施策の進捗状況



2.1. 広告代理店との取引 ⇒ 「継続強化」

【広告代理店との取引 売上高】



✓ 前期比で約3.4%規模を拡大し、200億円を突破

【背景】

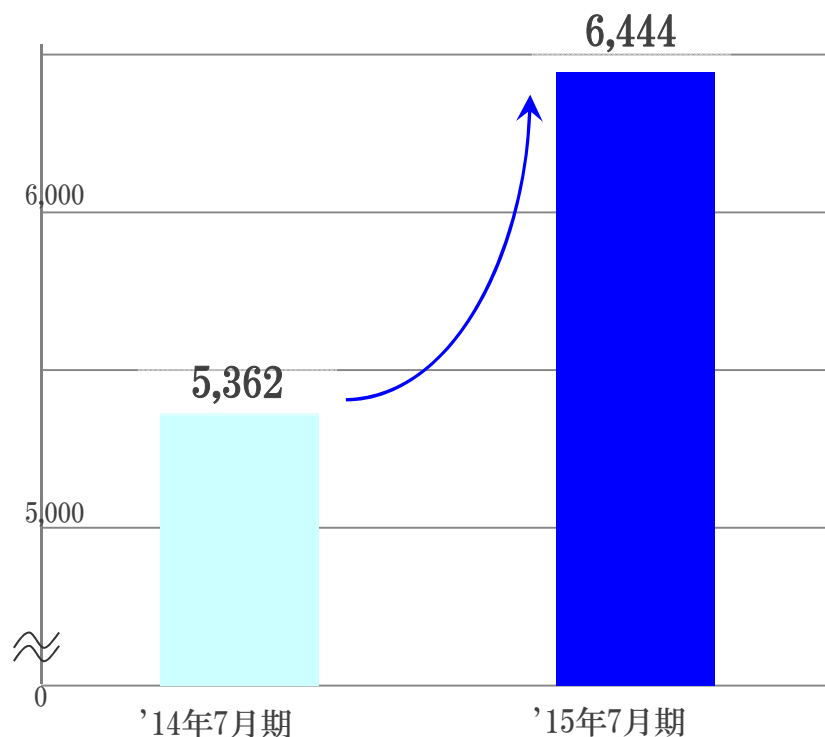
- 大手寡占化の流れの継続
- 大型案件の受注が堅調に推移
- WEBムービー等、動画広告市場の拡大による事業機会の増加

||

✓ 今後も持続的な成長により、
更なるシェア拡大を目指す

2.2. 広告主との直接取引 ⇒ 「躍進」

【広告主との直接取引 売上高】



- ✓ 前期比で約20.2%、規模を拡大
- ✓ 直案件の中心となる営業統括本部の人員を増員
- ✓ スカイマーク案件等、大型ブランディング案件や一括受注の大型案件が増加
- ✓ K&L社のグループ入りにより、今期は更に規模拡大

||

- ✓ 広告主直接モデルは急速に拡大中
- ✓ 拡大速度の向上に向け、
更なるM&Aも積極的に検討・実施

2.3. 海外事業 ⇒ 「新規展開」

✓ 第1弾として、15年7月、インドネシアにJV(Joint Venture)設立

 TYO FIRST EDITION

✓ 第2弾以降のM&A候補先の調査及び選定を準備中

✓ 前述のK&L社は、上海に100%子会社、インドにJVを保有し、
海外事業の実績及びネットワークを保有

||

✓ 海外売上高40億の目標に対し、約20億までは達成目途

✓ 残り20億の売上の伸長及びカバー地域拡充の早期実現を目指す

2.4. 株主還元

✓ 配当性向は、25%以上を目標

- 14.7期 3円/株
(+記念3円/株) ⇒ 配当性向 60.9%
- 15.7期 5円/株 ⇒ 27.9%
- 16.7期 5円/株 ⇒ 26.0%(予定)

抽選で3名の株主様に、
株主様又はご家族を主役としたMV(MusicVideo)を制作。



✓ 株主優待の継続実施

- 当社ならではのクリエイティブ性のある
株主優待を継続的に実施予定

【ご参考】

2015年1月末 株主様対象 優待

- クオカード
- オリジナルMV制作

||



✓ 今後も当社の所有者たる株主への還元を重視

3. 今後の展開



3. 今後の展開：数値計画

【当初計画】

□売上高
18年7月期に、500億円

	15年7月期 【計画値】	16年7月期 【計画値】
売上高	280億円	320億円
営業利益 (率)	18.5億円 (6.6%)	21.5億円 (6.7%)

【現状の計画】

□売上高
18年7月期に、500億円

	16年7月期 【計画値】	17年7月期 【計画値】
売上高	320億円	400億円
営業利益 (率)	21.5億円 (6.7%)	27.0億円 (6.8%)

➤計画は順調に進捗しており、

16年7月期 及び 以降の計画は据え置き

□成長方針

既存事業での成長は勿論、

規模・収益力・競争力強化の為、

国内・海外の双方において、積極的に戦略的事業投資を実施

【見通しに関する注意事項】

本資料は発表日現在の将来に関する前提・見通し・
計画に基づく予測が含まれております。

経済状況・市況環境にかかわるリスクや不確定要因に
より実際の業績が予測数値と異なる可能性があります。

何かご不明な点等ございましたら、下記までご連絡下さい。

TYO経営企画部 (03-5434-1586)